

令和 3(2021)年度
大学院工学研究科（博士前期課程）
ユニバーサルコース入試
学生募集要項

第 1 回募集

願書受付期間

令和 2(2020)年 6 月 15 日（月）～ 25 日（木）

第 2 回募集

願書受付期間

令和 3(2021)年 1 月 18 日（月）～ 22 日（金）



北見工業大学

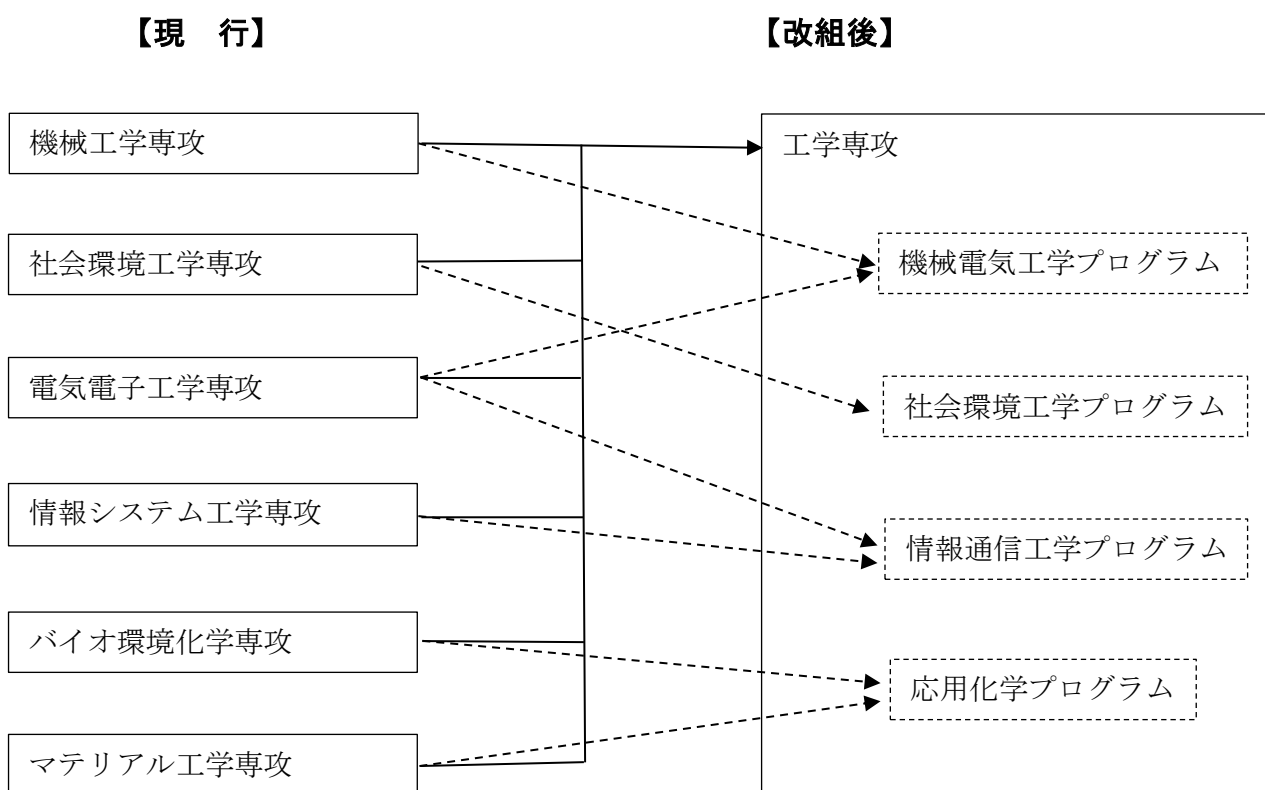
北見工業大学大学院工学研究科博士前期課程の改組について（予告）

本学大学院工学研究科博士前期課程は、令和3(2021)年4月から下表のとおり改組することを計画しています。

令和3(2021)年度入学者選抜は、現行の専攻で実施しますが、その合格者は「工学専攻」に入学するとともに、専攻内の各プログラムへ配属となります。現行の専攻と改組（入学）後に配属となるプログラムの対応は以下のとおりですが、志望する分野によっては以下のとおりとならない場合もありますので、詳細については必ず入試課（志願者が本学在籍者の場合は指導教員）へ確認をお願いします。

改組後の各専攻の詳細については、確定後、本学ホームページに掲載する予定です。

(<http://www.kitami-it.ac.jp/>)



※改組後の専攻及びプログラムの名称は予定です。

照会先
北見工業大学 入試課
TEL (0157) 26-9167

北見工業大学大学院工学研究科アドミッションポリシー

北見工業大学は豊かな自然環境に恵まれた「オホーツク圏」に位置し、「自然と調和するテクノロジーの発展を目指して」を標語として掲げ、地域社会及び国際社会の発展に貢献できる研究の推進並びに科学技術分野において広く社会で活躍できる人材の育成を目標として、教育・研究を行っています。これらの目標を達成するために、大学院工学研究科は次に示す資質と能力を有する人を求めます。

博士前期課程

1. 専門技術者として、社会に貢献しようとする意欲のある人
2. 問題に積極的に取り組み、深く考察し、粘り強くその解決策を探求しようとする意志を有する人
3. 高度な科学技術の修得と研究の推進に対して強い意欲を有し、その実現に向けて努力する人

博士後期課程

1. 高度専門技術者として、社会に貢献しようとする意欲のある人
2. 新たな学際領域、境界領域及び新領域の開拓に果敢に挑戦できる人
3. 企業の現場に即した研究開発に意欲を有し、ベンチャー起業化にも挑戦できる人
4. 豊かな人間性と国際的視野を有し、国際交流及び国際貢献に対する意欲のある人

上記に掲げる資質と能力の判定にあたっては、次のとおり評価を行います。

博士前期課程

専門に関する口頭試問又は筆記試験による学力検査（学力試験入試のみ）、TOEICの成績を利用した英語試験及び成績証明書では、入学後の学びに係る必要な学力を備えていることを判定し、推薦書（推薦入試のみ）及び面接では、研究に対する意欲や課題を解決するための思考力などを判定した上で、総合的な評価を行います。

博士後期課程

面接（口頭試問）で、入学後の学びに係る幅広い学力や研究能力などを判定するとともに、出願書類等と併せた総合的な評価を行います。

北見工業大学入学試験に係る個人情報の取扱について

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北見工業大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究、及びこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、合格者のみ入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、後援会等）、授業料等に関する業務、及びこれらに付随する業務を行うために利用します。

1 専攻別募集人員

専攻名	募集人員	
	第1回募集	第2回募集
機械工学専攻 社会環境工学専攻 電気電子工学専攻 情報システム工学専攻 バイオ環境化学専攻 マテリアル工学専攻	各専攻とも若干人	各専攻とも若干人

2 出願資格

入学時まで、2年以上の社会経験（研究機関、教育機関、行政機関、企業等での勤務等の経験）を有する者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 大学を卒業した者又は令和3(2021)年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は令和3(2021)年3月までに授与見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和3(2021)年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和3(2021)年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和3(2021)年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和3(2021)年3月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達したもの又は令和3(2021)年3月までに達する者

注① 出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」とは、旧大学令による大学、各省庁組織令又は設置法による大学校等を卒業（修了）した者等をさします（昭和28年文部省告示第5号参照）。

注② 出願資格(8)により出願を希望する者については、下記の期間内に提出する書類がありますので本学入試課へ連絡してください。

なお、出願資格(8)の対象となる者は、短期大学、高等専門学校の卒業者、専修学校、各種学校の卒業者、外国大学日本分校、外国人学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者となります。

【第1回募集】 令和2(2020)年5月18日(月)～5月22日(金)まで(17:00必着)

【第2回募集】 令和2(2020)年11月24日(火)～12月1日(火)まで(17:00必着)

3 出願書類等受付期間

【第1回募集】 令和2(2020)年6月15日(月)～6月25日(木)まで(17:00必着)

【第2回募集】 令和3(2021)年1月18日(月)～1月22日(金)まで(17:00必着)

※持参の場合の受付時間 …… 9:00 から 17:00 まで(土曜日及び日曜日を除きます。)

郵送の場合についても受付期間最終日 17:00 必着とします。

4 出願手続

入学志願者は、次の出願書類等を一括取りそろえ、提出してください。(郵送の場合は、必ず簡易書留速達郵便とし、封筒の表面に「大学院博士前期課程(ユニバーサルコース入試)入学志願票在中」と朱書してください。)

(1) 提出先

北見市公園町 165 番地 (〒090-8507) 北見工業大学 入試課

(2) 出願書類等

① 入学志願票・写真票・受験票	<p>本学所定用紙 1</p> <p>上半身脱帽正面向きで出願前 3 か月以内に撮影した写真を写真票に貼り付けてください。</p>
② 検定料 30,000 円	<p>本学所定の用紙により必ずゆうちょ銀行・郵便局窓口で払い込んでください。(ATM による払い込みはしないでください)</p> <p>「振替払込受付証明書(お客さま用)」を入学志願票の所定の場所に貼り付けて提出してください。</p> <p>「振替払込請求書兼受領証」は領収書となるので大切に保管してください。</p>
③ 成績証明書	<p>出身大学(学校)長又は学部長が作成し厳封したもの(本学卒業者は、提出を要しません。)</p> <p>※高等専門学校専攻科修了者は、高等専門学校の本科及び専攻科の成績証明書</p> <p>※短期大学専攻科修了(見込)者は、短期大学の学部及び専攻科の成績証明書</p>
④ 卒業(見込)証明書	<p>出身大学(学校)長又は学部長が発行したもの</p> <p>なお、「2 出願資格(2)」により出願する者で、学士の学位を授与されたものは、大学改革支援・学位授与機構が発行した「学位授与証明書」を提出し、学士の学位を授与される見込みの者は、大学改革支援・学位授与機構が発行する「学位授与申請受理証明書」を提出してください。</p> <p>(本学卒業者は、提出を要しません。)</p>
⑤ 研究(希望)計画書又は推薦書	<p>希望する専門分野及び研究(希望)計画について 1000 字程度(A4 判縦長・横書)にまとめたもの(様式任意)又は本学大学院教員(指導教員予定者)の作成した推薦書(厳封したもの)(様式は本学ホームページ(注)からダウンロードして作成ください)</p>
⑥ 在職証明書等	<p>2 年以上の社会経験を有していることを証明できるもの(在職証明書が提出できない場合は、社会保障関係書類の写し等でも可)。</p>

⑦ TOEIC の成績証明書等	TOEIC の成績証明書，大学院での既修得単位の成績に関する証明書，各種資格試験の認定書の写し等を提出できる場合は，出願書類とともに提出してください。 (必須書類ではありません。) なお，TOEIC の成績証明書については出願時にやむを得ず間に合わない場合は，提出できない理由を記入した用紙(様式任意)を出願書類とともに提出し，下記の期日までに成績証明書等を入試課へ持参してください。 【第1回募集】 令和2(2020)年7月30日(木) 【第2回募集】 令和3(2021)年1月26日(火)
⑧ 返信用封筒	長形3号の封筒(12 cm×23.5 cm)に郵便番号，住所及び氏名を明記し374円切手を貼り付けてください。

(注) 本学ホームページアドレス (各様式掲載場所)

<http://www.kitami-it.ac.jp/info/nyushi-daigakuin/>

5 身体に障害を有する入学志願者との事前相談

身体に障害を有する入学志願者で，受験上及び修学上の措置を希望する場合には，出願に先立ち，あらかじめ本学入試課へ相談してください。

(1) 相談の時期

【第1回募集】 令和2(2020)年5月22日(金) まで

【第2回募集】 令和2(2020)年12月1日(火) まで

※期限を過ぎた場合は，相談に応じかねますのでご注意ください。

(2) 連絡先

北見工業大学 入試課

〒 090-8507 北見市公園町 165 番地

TEL (0157)26-9167

6 選抜方法

入学者の選抜は，面接の結果，成績証明書，研究(希望)計画書又は推薦書，TOEIC の成績証明書等及び入学志願票裏面に記載された職務経歴の内容を総合して行います。

(1) 面接

【第1回募集】 令和2(2020)年8月25日(火) 10:00 から

【第2回募集】 令和3(2021)年2月10日(水) 時刻については受験票送付の際お知らせします。

志望専攻ごとに行います。

なお，面接中に成績証明書，研究(希望)計画書又は推薦書，TOEIC の成績証明書等及び職務経歴に基づき，志望する専門分野及び研究計画に関する口頭試問を行います。

(2) 試験場

北見工業大学(北見市公園町 165 番地)

7 合格発表

【第1回募集】 令和2(2020)年9月2日(水) 17:00(予定)

【第2回募集】 令和3(2021)年2月17日(水) 17:00(予定)

本学特設掲示板及び本学ホームページ (<http://www.kitami-it.ac.jp/>) で合格者の受験番号を公表します。また、合格者に対しては本人宛てに通知します。

8 入学手続

【第1回募集】 合格者には、令和3(2021)年2月下旬に「入学手続に関する書類等」を送付します。

【第2回募集】 合格者には、合格通知と併せて「入学手続に関する書類等」を送付します。手続期間内に必要書類を本学入試課へ持参又は郵送し、手続を行ってください。

(1) 入学手続期間 「入学手続に関する書類等」の送付の際に通知します。

(2) 入学時に要する経費 (令和2(2020)年度入学者実績)

入学料 282,000 円

授業料(前期分) 267,900 円【年額 535,800 円】

① 入学料、授業料は改定される場合があります。

② 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新しい授業料が適用されます。

③ 入学料、授業料には、免除及び徴収猶予の制度があります。詳細は入学手続に関する書類の中でお知らせします。

9 長期履修制度

学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することを希望する旨を申し出た場合、その計画的な履修を認めることがあります。

詳細については、学務課までご連絡ください。

長期履修制度についての照会先

北見工業大学 学務課

TEL (0157)26-9173

10 試験個人成績の開示について

令和3(2021)年度入学試験の個人成績については、本人から申請のあった場合に限り次のとおり開示します。

(1) 開示内容

試験成績

(2) 申込方法

受験者本人が、本学所定の申請書に必要事項を記載し、本学入学試験の受験票及び返信用封筒(長形3号の封筒に郵便番号、住所、本人氏名を明記し、簡易書留郵便料金404円分の切手を貼付)とともに本学入試課へ持参又は郵送し申し込んでください。

(3) 開示方法

開示内容を記載した文書を郵送します。

(4) 受付期間

令和3(2021)年5月17日(月)から令和3(2021)年6月4日(金)まで
(土曜日及び日曜日を除きます。)

郵送の場合は、令和3(2021)年6月4日(金)の消印があるものまでとします。

(5) 開示時期

令和3(2021)年6月下旬以降を予定

11 入学後の取扱い

原則として、一般の学生の例によります。

ただし、入学後の企業等における身分（現職・休職等）については、当該企業等の定めるところによります。

大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第14条に定める 教育方法の特例による教育について

近年、大学院における社会人研究者・技術者等の指導的な役割を果たし得る高度な技術者の養成が求められています。通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人研究者・技術者等はその勤務を離れて就学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」(大学院設置基準第14条)旨規定されており、社会人研究者・技術者等の就学の特例措置を行う配慮がなされています。

これらを踏まえ、本学大学院では、大学院での履修を希望する社会人研究者・技術者等に対し大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例による教育を実施しています。

本学大学院における教育方法の特例の概要は、次のとおりです。

- (1) 博士前期課程（標準修業年限2年）を通し、毎週特定の日に通学させ、あるいは必要に応じ、平日の夜間、土曜日及び春・夏・冬季休業中にも授業及び研究指導を行う。
- (2) 博士前期課程研究のテーマについては、柔軟性を持たせ、企業等での実際的な研究も、その内容が博士前期課程研究にふさわしければこれを認める。

12 注意事項

- (1) 出願関係書類の不備なものは受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう注意してください。
- (2) 面接には、必ず受験票を携帯してください。
- (3) 出願書類の受理後は、出願事項の変更及び出願書類の返還は認められません。
- (4) 納入済みの検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
 - ①検定料を振り込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ②検定料を誤って二重に振り込んだ場合上記①、②の場合は、本学が定めた期間内に返還請求手続を取るにより当該検定料相当額は返還されます（ただし、返還に係る振込手数料は、請求者の負担とします。）。
- (5) 面接場所等については、受験票送付の際に通知します。

13 募集要項の請求及び問い合わせ

募集要項を郵送で請求するときは、封筒表面に「大学院博士前期課程（ユニバーサルコース入試） 募集要項請求」と朱書し、返信用封筒〔角形 2 号（33.2 cm×24.0 cm）〕に郵便番号、住所及び氏名を明記の上、210 円（速達の場合は 500 円）切手を貼り付けたものを同封し、下記宛てに請求してください。

なお、電話及びはがきによる請求には応じられません。

入学試験等に関して不明な点がある場合は、電話又は郵送により下記へ照会してください。

請求及び照会先

北見工業大学 入試課

〒 090-8507 北見市公園町 165 番地

TEL (0157)26-9167

〒 090-8507 北見市公園町 165 番地
北 見 工 業 大 学
入 試 課
電話 (0157)26-9167